**症例レポートについて**

**はじめに**

採用試験へご応募いただき誠にありがとうございます。

当センターの採用試験では、試験前に症例レポートを提出いただくこととしております。

皆さんが医師になってからどのような経験をし、どのような学びを得たかを問うものです。

　そのため、お忙しい中お手数をおかけいたしますが、以下の内容に沿って9月19日（金）中までに、採用担当（recruit@hcfm.jp）に送信あるいは郵送する形で提出をお願いいたします。

　作成に当たって質問がある場合も上記メールアドレスまでお問い合わせください。

**症例選択**

今までに経験した入院事例のうち、疾患の理解が進んだと思われる症例または上級医の指導の元で適切なマネージメントが出来た症例を１例記載してください。口頭試問の際の質疑に回答ができる症例であれば、いつの症例でも問題ございません。

症例としては、稀な病気というよりも、普段私たちが救急外来や入院症例でよく出会う疾患を選んでください。特に科は問いません。

なお、作成にあたっては、研修中に自身で作成したサマリーやレポートの内容を引用されても構いません（可能な部分は文面を切り取ってコピー＆ペーストしてもOK）。

**記述様式**

臨床研修制度の経験目標に沿ってPOS（Problem Oriented System）方式の病歴要約作成を推奨しますが、様式の違いが評価に影響することはありません。

**作成方法**

文字の大きさは明朝体11ポイント程度とし、適正な行間で記載しA4／2枚に収まるようにしてください。

**記載順序**

以下の流れに沿って記載してください。

＜経過要約＞

その内容を端的に表したタイトルを記載

例：“不明熱で入院し診断に苦慮した感染性心内膜炎の1例”

＜患者情報＞

　年齢・性別・入院科・入退院日・受持期間・転帰を記載

＜確定診断名＞

　入院中の主病名のみ記載

　※特に重要な副病名や合併症がある場合はそれも記載

＜病歴＞

　主病名の疾患を中心に記載

　その他、既往歴・家族歴・アレルギー・嗜好歴・社会歴なども記載

＜入院時現症＞

　※A4 2枚に収めるために重要なもののみの記載としても構わない

＜検査所見＞

　※A4 2枚に収めるために重要なもののみの記載としても構わない

＜画像診断＞

　※A4 2枚に収めるために重要なもののみの記載としても構わない

＜プロブレムリスト＞

プロブレムリストに挙げられるプロブレムとは，診断名ではなく患者を診察していく上で問題となる項目のリストである。従って、初診時に得られる、問診での問題点、臨床症状、診察所見、検査値の異常などからリストアップされるべきものである。

予め診断がついている項目（病名）も、主病名として取り扱った疾患と関連のある場合はプロブレムとして挙げても良い。

＜入院後経過＞

特殊検査等を含む診断とその根拠，治療および転帰について記載。

プロブレムリストに沿った記載方式が望ましい。

＜退院時処方＞

　薬剤名は原則として一般名で記載

＜考察＞

　主病名を中心に、その診断の妥当性，治療法選択における是非などを考察し記載

　※疾患理解や医師としての成長に関し、最も学びになった点に焦点を当てて記載

※＜入院後経過＞と＜考察＞はそれぞれプロブレム、病名毎に独立して記載するか、あるいは併せて記載するか、いずれの様式でも構わない。

以上、よろしくお願いいたします。

郵送先

〒007-0841

札幌市東区北41条東15丁目1番18号

医療法人 北海道家庭医療学センター

採用担当